



報道発表資料

令和7年9月22日(月)

全国初

TOYOHASHI AGRI MEETUP 発

株式会社 FieldWorks が農薬散布を行う小型ロボットを商品化！

豊橋市では、「未来の農をつくる」と題して、スタートアップと地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト **TOYOHASHI AGRI MEETUP** を進めています。

令和5年度にアグリテックコンテストで入賞した株式会社 FieldWorks (代表取締役社長 山岸開氏) は、市内生産者との協働で、草刈作業の負担軽減を目指し、畝間対応小型草刈ロボット「ウネカル」の実証実験を行ってきました。その中で、草刈作業だけでなく、農薬散布作業の負担軽減を求める声が多くあったことから、新たな製品開発に着手し、畝間対応農薬散布ロボット「ウネマキ」の実証を行ってきました。

地域内外の生産者と協働で実証を重ねた結果、アイデアの着想から約2か月という超短期間で商品化に至りましたのでお知らせします(令和7年12月から販売開始予定)。

市内生産者の皆さんに広く活用いただくことを目指し、今回は市内の中村ナス園(代表 中村敏秀氏)の協力を得て、報道関係者の皆さんに向けた「ウネマキ」を活用した防除剤散布作業の様子をご見学いただける実演会を開催します。

報道関係者の皆さんにおかれましては、ぜひ、取材いただけますと幸いです。

1. 「ウネマキ」の実演会について

- (1) とき：9月26日(金) 15:00～16:00 (進捗により早めに終了する場合あり) 雨天決行
- (2) 内容：「ウネマキ」実演会(製品説明、走行・防除剤散布作業テスト)
- (3) ところ：中村ナス園(豊橋市老津町地内)

※報道関係者の皆さんへ

天候などにより内容が変更になる場合があります。取材いただける場合は、場所や駐車場等の詳細をお伝えするため、9月25日(木)正午までに以下問合先にご連絡ください。

2. 製品について

- (1) 製品名：ウネマキ、ウネカル ※詳細は別紙カタログのとおり
- (2) 基本価格：
 - ・ウネマキ(除草剤散布のみ) 598,000円(税込)～
 - ・ウネマキ(防除剤散布対応可能) 798,000円(税込)～ ※今回、商品化
 - ・ウネカル 987,800円(税込)～

※価格は予告なく変更する場合があります。

※ウネマキは令和7年10月31日(金)までの期間限定でレンタルサービスを展開しています。レンタル価格は初回5日間まで15,000円(税込)～
詳細はHP：<https://www.fieldwork-s.com/unemaki>

- (3) 販売元：購入・レンタルは以下のフォームよりお問い合わせください。

<https://www.fieldwork-s.com/contact>



※市内のパートナー農業者が「ウネマキ」、「ウネカル」を導入する場合、アグリテック導入支援補助金の対象となります。

詳細は HP : <https://www.city.toyohashi.lg.jp/62482.htm>



◆畝間対応農薬散布ロボット「ウネマキ」 ※詳細は別紙カタログ参照



「ウネマキ」が除草剤を散布する様子

【仕様】

- ・容量 46ℓ又は 23ℓ
- ・汎用バッテリー 2本で 40 分～1 時間稼働
- ・操作範囲 70m 程度（延長可能性あり）
- ・車両寸法：1100mm（長さ）×350mm（幅）×490mm（高さ）

※車幅はオーダーメイド可能（350mm～600mm）

- ・本体重量約 22kg

【特徴】

- ・ラジコン操作のため、作業者が濡れず、ホースも不要
- ・地際からの散布で葉裏にも強力散布可能
- ・安定散布で薬液量の削減を実現

【導入実績】

- ・除草剤散布作業で、サツマイモ、葉ネギ、大豆などで有効性を確認。防除剤散布作業はキュウリ、ナスで実証中。

【詳細動画】

- ・<https://www.youtube.com/shorts/tNivM162lF8>



「ウネマキ」が防除剤を散布する様子

◆直近の株式会社 FieldWorks リリース情報



- ・令和7年7月：令和6年度補正予算「スマート農業技術の開発・供給に関する事業」に採択。また併せて農林水産省の「スマート農業技術認定計画」に認定。

※参考：<https://ptimes.jp/main/html/rd/p/00000003.000126111.htm>



※株式会社 FieldWorks 会社 HP : <https://www.fieldwork-s.com/>



◆豊橋市での実証実験の経過

時期	ウネカル	ウネマキ
令和6年4月 ～7月	・ウネカル実証実験（キャベツ農家での草刈作業・走行テスト、生産者からの意見収集）	—
8月 ～3月	・ウネカル実証実験（キャベツ農家のアタッチメント（除草用）テスト、生産者からの意見収集）	—
令和7年5月	・ウネカル実証実験（キャベツ農家等でのアタッチメント（畠肩草刈用、除草剤散布用）テスト、生産者からの意見収集） ・ウネカルの商品化	—
6月	—	・さつまいも農家の意見でウネマキ（除草剤散布機）を着想
7月	—	・ウネマキお披露目、生産者の意見収集 ・ウネマキ（除草剤散布機）の商品化・レンタルサービス開始 ・ナス農家の意見でウネマキ（防除剤散布機）を着想
8月	—	・ウネマキ実証実験（ナス農家等での除草・防除作業・走行テスト）
9月	—	・ウネマキ（防除剤散布機）の商品化・レンタルサービス開始 ・ウネマキ（防除剤散布機）の実演会（9/26）
予定	10月	・ウネマキ（除草剤・防除剤散布機）のレンタルサービス終了
	11月	・ウネマキの改良、最終調整
	12月	・ウネマキ（除草剤・防除剤散布機）の販売開始

◆未来の農をつくる TOYOHASHI AGRI MEETUP - 豊橋市

事業 HP : <https://toyohashi-agri-meetup.jp/>



《TOYOHASHI AGRI MEETUP とは?》

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域農業の発展につながる新製品・サービスの開発を目指す取組みです。

◆豊橋アグリミートアップの実証実験プロジェクトについて：

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/demonstration>



問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野 (電話 0532-51-3155)



対応作業	防除剤や液肥など液体の作物への散布
特徴	<ul style="list-style-type: none">作業者が濡れずホースも不要なラジコン操作地際からの散布で葉裏にも強力散布安定散布で薬液量の削減全面散布にも対応ロボットが自走し簡単に運搬、薬液補充大きなタンク開口部により簡単で迅速な薬液補充
対応作物	<ul style="list-style-type: none">ナス、ピーマン、きゅうり、トマト、トウモロコシ など畝間が35cm以上、背丈が200cm程度未満の作物露地栽培や、土耕栽培の施設栽培に特に適合する見込み
仕様詳細	<ul style="list-style-type: none">容量46ℓ もしくは 23ℓ1時間あたり約400ℓ散布可能（補充時間込）最大1.2MPa, 14L/分（出力調整可能）電動工具用の汎用バッテリー2本で1時間稼働操作範囲70m程度（延長可能性あり）想定価格 80万円～程度